

テーマの背景

体の安全衛生
 ↓
 運動中の怪我
 熱中症
 高齢者
 体罰
 ↓
 いじめ
 殺人事件

心の安全衛生
 ↓

体の手入れ

(警察病院)林田賢治先生、(労災病院)田中美成先生
 (星ヶ丘医療センター)細野先生
 (京都橘大学 健康科学部 救急救命学科)深沢先生
 (JCHO大阪病院)島田幸造先生
 (ベルランド総合病院)片岡亨先生
 (大阪大学医学部教授 健康スポーツ科学)中田 研先生

世の中の流れと関心事

スポーツ安全
 少子高齢化
 中学武道必修化
 武道と心、人間形成の道
 松尾心空老師
 石川真理子先生
 笠谷和比古先生

結構身近に多い整形外科手術

選んだテーマ

準備運動・整理運動
 テーピング
 救急対応
 関節対策
 歩行禅
 女子の武道
 現代に生きる武道

剣道家によくある**肩膝**等の病とその対策
 国民病としての**腰痛・肩こり**、一刀両断
体験・救急救命
 アスリートの**肘痛**
 スポーツ中の**心血管疾患**のリスクと対処法
 アスリートの**膝関節疾患**について

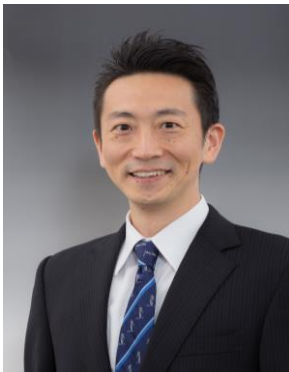
講師のプロフィール

第一部 講演会

「腰骨を立てる正しい姿勢をつくる」～脊椎、脊髄疾患から見た対処法～

大島 和也 (おおしま かずや) 先生

社会医療法人警和会 大阪警察病院
 脊椎・脊髄センター 副部長



<経歴> 京都生まれ。2000年（平成12年）阪大医学部卒業後、阪大、関連病院整形外科勤務後、国立がん研究センター中央病院へ国内留学。
 2011年より2年間ニューヨーク留学した後、2013年より大阪国際がんセンター整形外科勤務。その後2018年よりベルランド総合病院での勤務を経て2021年より現職。

<専門分野の紹介>

専門は脊椎・脊髄疾患で背骨のスペシャリストでありながら、骨粗鬆症、がんの骨転移、がんのリハビリテーション、がんロコモなどにも精通され、しばしば市民公開講座やマスメディアでもその活動内容は取り上げられている。「動ける」「生活できる」の支援がモットー。

コーディネーターのプロフィール

第二部 座談会

整形外科医で剣道教士七段

倉都 滋之 (くらつ しげゆき) 先生

ベルランド総合病院 副院長



整形外科 リハビリテーション科部長 地域連携部部長
 専門領域・・・骨・軟部腫瘍（転移性骨腫瘍も含む） 関節外科（主に人工関節）
 資格等・・・日本整形外科学会：専門医・認定脊椎脊髄病医
 日本リハビリテーション医学会：専門医・指導医・認定臨床医・代議員
 中部日本整形外科災害外科学会評議員
 身体障害者福祉法15条第1項指定医（肢体不自由）
 大阪府がんのリハビリテーション研修会実行委員
 厚生労働省 緩和ケア研修 修了